

平成 28 年 6 月 17 日

報道関係各位

銚子信用金庫

平成 27 年度決算概要の公表について

銚子信用金庫（銚子市双葉町 5 番地の 5、理事長：松岡明夫）は、平成 27 年度決算（平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月）の概要を下記のとおり公表いたします。

記

1. 預金積金・貸出金の状況

単位：百万円

	平成 27 年 3 月末	平成 28 年 3 月末	増 減
預金積金	469,566	478,408	8,842
貸出金	138,521	139,338	817

預金積金残高は、個人向け国債の償還金に対する定期預金の推進および夏季・冬季の定期預金キャンペーンの実施など積極的な募集活動を展開し、前期比 8,842 百万円（1.88%）増加の 478,408 百万円となりました。

貸出金残高は、事業者のお客さまには創業支援事業への参画やものづくり補助金の活用などライフステージに応じた資金の需要喚起による融資を推進し、個人のお客さまには金利割引サービスを付加した住宅ローンをはじめ、宝くじプレゼント付のカーローンや個人ローンを中心に推進した結果、前期比 817 百万円（0.58%）増加の 139,338 百万円となりました。

2. 損益の状況

単位：百万円

	平成 27 年 3 月末	平成 28 年 3 月末	増 減
経常利益	1,898	1,844	△54
当期純利益	1,706	1,746	40

経常利益は、経費削減による費用の減少および償却債権取立益などの臨時収益の増加があったものの、利回りの低下などにより資金運用収益が減少した結果、前期比 54 百万円（2.84%）減少の 1,844 百万円となり、当期純利益は、同 40 百万円（2.34%）増加の 1,746 百万円となりました。

3. 不良債権（金融再生法上の開示債権）の状況

単位：百万円

	平成 27 年 3 月末	平成 28 年 3 月末	増 減
不良債権残高	13,430	10,962	△2,468
不良債権比率	9.64%	7.82%	△1.82%

不良債権残高は、毎期年度当初に策定する処理計画に基づいて処理を進めたほか、優先順位を付して事業再生等の支援を実施したことにより、前期比 2,468 百万円減少の 10,962 百万円となりました。

不良債権比率は、分母となる正常債権が増加したことにより同 1.82 ポイント低下の 7.82%となりました。

4. 自己資本比率

	平成 27 年 3 月末	平成 28 年 3 月末	増 減
自己資本比率	12.66%	13.18%	0.52%

自己資本は、当期純利益から利益配当を控除した全額を内部留保したことにより、前期比 725 百万円増加し、自己資本比率は前期比 0.52 ポイント上昇の 13.18%となりました。

以 上

本プレスリリースおよび資料についてのお問い合わせは下記の担当までお願いいたします。

銚子信用金庫 総合企画部（担当：森山）

〒288-8686 千葉県銚子市双葉町 5 番地の 5

tel：0479-25-2115 fax：0479-22-9909 e-mail：keiki02@choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんさん

<http://www.choshi-shinkin.co.jp>